

契約の内容

契 約 年 月 日	令和 7 年 3 月 1 0 日
契 約 業 者 名	令和 6 年度南海トラフ巨大地震地域対策計画見直し検討業務九州地域づくり協
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区博多駅東 2 - 1 0 - 3 5
業 務 の 名 称	令和 6 年度南海トラフ巨大地震地域対策計画見直し検討業務
業 務 場 所	福岡県福岡市博多区博多駅東 2 丁目 1 0 番 7 号 九州地方整備局
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
業 務 概 要	国土交通省南海トラフ巨大地震対策九州ブロック地域対策計画の整理 1 式、南海トラフ巨大地震に対する災害対応の検討 1 式
履 行 期 間 (自)	令和 7 年 3 月 1 1 日
履 行 期 間 (至)	令和 7 年 9 月 3 0 日
契 約 金 額	1 0 , 4 6 1 , 0 0 0 円 (税込み)

契約理由書

1. 業務件名 令和6年度南海トラフ巨大地震地域対策計画見直し検討業務
2. 履行場所 福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号 九州地方整備局
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市博多区博多駅東二丁目10番35号
会社名：令和6年度南海トラフ巨大地震地域対策計画見直し検討業務
九州地域づくり協会・オリエンタルコンサルタンツ設計共同体
電 話：092-481-3781
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、南海トラフ巨大地震発生を想定し策定された「国土交通省南海トラフ巨大地震対策九州ブロック地域対策計画【第1版】」の見直しに向けた課題の整理を行うとともに九州地方整備局が実施する災害対応について検討を行うものである。

2) 業務の内容

- ・国土交通省南海トラフ巨大地震対策九州ブロック地域対策計画の整理 1式
- ・南海トラフ巨大地震に対する災害対応の検討 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を32者が入手（ダウンロード）し、4者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、実施方針及び評価テーマ「令和6年能登半島地震での防災対応の教訓をふまえた南海トラフ巨大地震対策九州ブロック地域対策計画に関する課題の整理をする上での留意点、着眼点について」に係る技術力を備えていると判断される。

特に評価テーマの「令和6年能登半島地震での防災対応の教訓をふまえた南海トラフ巨大地震対策九州ブロック地域対策計画に関する課題の整理をする上での留意点、着眼点について」に対する技術提案について、与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理されているとともに、説得力があり、提案を裏付ける内容が十分に示され、総合的に最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

防災室長 川端 良一